

第 1 回検討委員会における提案事項

①地域連携部会の提案

各小学校を中心としたコミュニティがあり、ボランティア活動なども関わり方も学校によって異なることから地域連携部会の下部組織として各小学校に支部会を設け、学校単位で新しい学校との関わり方や、地域行事の残し方などを協議して、部会に提案してくような考え方もあろうかと思っております。部会の中で議論しながら進めていければと思います。

②ジャージ・体操服検討の時期について

ジャージ・体操服について、当初のスケジュールでは R4. 12 月までに決定としているが、このスケジュールは R6. 4 開校時に合わせたスケジュール。仮に R3. 12 月を目途として決定すれば 1 年前の R5. 4 月に使用可能となる。小学生の成長過程における体操服等の更新を考えれば、「お下がり」ができなくなりますが、各家庭での負担は小さくなるかと思えます。ただし、現在の学校行事での統一感といったものが失われることも懸念しなければならないため、今後の検討委員会及び専門部会で議論しながら進めていければと思います。

③ワークショップやアンケートの実施について

専門部会で協議していくにあたり、保護者の意見を聞き、取りまとめながら進めたい考えでおります。例えば広い会場などで、課題別にグループを作りながら、どのような不安があるのか、どんな学校にしていきたいなどの意見を出し合える場をつくり、それぞれの部会に諮ることも一つの考え方かと思えます。また、都合により参加困難なご家庭もあろうかと思えますので、アンケートを実施することも広く意見を聴く方法かと思っております。

④コミュニティスクール（学校運営協議会制度）について

地域と学校をつなぐ新しい学校づくりにおいて、地域との関わり方が大切になろうかと思えます。他の自治体では、コミュニティスクール（学校運営協議会制度）を導入し、学校運営に地域の声を積極的に生かすことで、地域と一体になって特色ある学校づくりを進めているところがあります。